

南地域まちづくり

第31号
平成28年1月1日発行
かわら版

南地域の交流事業として、また昨年度作成した『安心・安全マップ』の充実を図ることを目的に、11月29日(日)、『まち歩き・ウォーキング大会』を開催しました。

第2弾!!

まち歩き・ウォーキング大会を実施しました!



絶好のウォーキング日和。幼児・児童や保護者等約300名の皆さんが、それぞれ通学路をはじめとする地域内を『歩いて』『見て』、交通安全や防犯の視点から危険と思われる箇所を確認しながら、南小学校を目指してウォーキングをしました。

ゴールとなった南小学校グラウンドでは、防犯教室の後、交流できる場として「食べるコーナー」を用意しました。本年度も矢戸川をきれいにする会とAGRIクラブの皆さんのご協力で、それぞれ焼きそばとみたらしを、南地域自治組織からは豚汁を提供しました。



ウォーキング終了後には、体験型の防犯教室を開催!

南小学校体育館では、防犯教室を開催しました。子どもたちは、大声を出したり、逃げたりするなど、体験をしながら学びました。



知らない人には

危険を感じたら



ついていかない

自動車にはのらない

おおこえをだす

すぐにげる

誰かにしらせる

いかにあすし!

講師
総合警備保障㈱

ALSO

ありがとうございました！ 集まったヒヤットカードは 112 枚

交通安全や防犯上危険と思われる箇所、これまでにヒヤットしたところや怖いと感じたところについて、「ヒヤットカード」に記入していただきました。

【ヒヤットカードより】

- 通学路に人通りがなく、子どもだけの登下校は危険を感じる。
- 通学路なのに、車がすごいスピードで抜けていくので危ない。
- 橋にガードレールがないので、川に落ちそう。
- **ゴミや犬のふん**がたくさん落ちている。
- 照明（街路灯や防犯灯）がないので、暗くなると怖い。
- 道がカーブになっていて、見通しが悪く、車が来ているのか分かりづらい。
- 朝の交通量が多く、スピードを落とさずに右左折する車がいて、危ない。
- 横断歩道があってもなかなか車が止まってくれない。
- **横断歩道付近に路上駐車**があり、子どもたちの背丈では、見えにくく、危ない。
- 遊歩道の桜の枝が低く、傘に当たる。



様々な視点からご意見をいただきました。理事会をはじめ座談会等において地域の皆さんと意見交換し、“子どもにやさしい地域づくり”を進める南地域として、解決策を検討してまいります。

地域コミュニティ活性化研修会

地域内の多くの皆さんと意見交換することの大切さを学ぶ場として、町内3地域自治組織で合同開催します。

日時 平成28年1月16日（土）午前10時から11時30分

場所 健康文化センター4階 ほほえみホール

講師 愛知大学 地域政策学部 教授 鈴木誠先生

内容 みんなで話し合っって地域づくりを進めることの重要性